



長野県議会議員 上伊那選挙区選出 2期目

清水まさやす 県議会報告

ブログ [まさやす日記](#) 検索

(日頃の活動はブログをご覧ください!)



facebook.com/masayasu.shimizu



s.m@eagle.ocn.ne.jp



facebook

ご挨拶など

日頃から清水まさやすの活動に対し、ご支援・ご協力を賜り心から感謝申し上げます! 今年は、長野県が誕生して150周年となります。県は、参加型・応募型の企画も予定しているようですので、是非、皆様もご参加ください。そして、県や地域のことを振り返るきっかけにして頂き、これから先も「誰もが住みたい!」と思える県や地域になるよう、一緒に考えて頂けたら幸甚です。本年も変わらずよろしくお願い申し上げます。

県政報告会

1月31日(土) 18:00~
宮田村民会館大ホール



ミニ集会

2月23日(祝) 飯島町: 飯島町文化館
3月 1日(日) 箕輪町: 箕輪町文化センター

15:00~16:30
出入り自由

予約や事前申込みは必要ありません! ご都合付きましたら是非、お越しください!
ミニ集会は、来て頂いた皆さんで意見交換する座談会形式です。様々な話をしています!

私自身、引き続き街頭県政報告やミニ集会を開催し、また、あちこちの会へお邪魔して、、など地道に草の根的に活動して参ります! どんな方からも声をかけ易い県議でありたいと思っていますので、お気軽にお声がけください!

Topics 長野県総合経済対策

昨年6月、県は、物価高や米国関税対策として物価高騰・米国関税措置支援パッケージ1.0を決定し、県民の皆様、事業者の皆様へ支援をしてきました(9月にパッケージ2.0)。

そして、長野県総合経済対策を作成しました。(1月9日現在)

1 暮らしを守る物価高騰対策

(1) ひつ迫する家計への支援

●生活にお困りの方 住民税非課税世帯へのエアコン設置支援、低所得のひとり親世帯への支援金の支給、生活困窮者への生活必需品支援 等

生活やお仕事でお困りのことや不安なことがありましたら、まいさぼ上伊那へ ☎0265-96-7845

●食料品の価格高騰 子育て世帯等に対する食料品等支援、信州こどもカフェの運営対策 支援 等

(2) 家計可処分所得の向上

●賃上げ環境の整備 中小企業の生産性向上に資する設備投資等を支援、医療・介護・障害福祉分野の賃上げ等を支援 等

●エネルギー負担軽減 LPガス料金の負担軽減、省エネ家電等切換え支援、住宅への太陽光発電設備等の導入支援、省エネ・再エネ導入メリットの発信 等

省エネ性能の高い家電製品等の購入者に対し支援(新たにガス温水器、石油温水器なども対象に。3月から)など

●教育費の負担軽減 給食費の抜本的な保護者負担軽減、高校授業料無償化

(検討中の施策例)・高校授業料収入要件の撤廃と支給上限額の引き上げ
・高校生等奨学給付金の対象拡大・給食費の抜本的な保護者負担軽減

2 成長投資等による経済構造の転換

(1) 成長期待分野・新技術への投資促進

●地域産業の稼ぐ力 成長戦略分野をはじめとする産業クラスター形成を支援、スタートアップ・エコシステムの強化 等

●経営革新・生産性向上 宿泊事業者をはじめとする県内事業者のDX支援、外部専門人材(兼業・副業人材)の活用 等

(2) 価格高騰等の環境変化への対応

●賃上げ・価格転嫁の促進 専門家派遣等による経営課題の解決支援、長野県価格転嫁サポーターによる支援、官公需における適切な価格転嫁 等

●事業者等への経営継続支援 小企業融資制度による支援、事業者等のエネルギー負担軽減 等

※長野県総合経済対策関連予算

・第一弾(11月補正予算(追加分)): 108億2045万1千円

・第二弾(1月補正予算案): 752億6940万1千円

・第三弾: R8当初予算で検討

Vol.27

Contents

- あいさつ
- 県政報告会・ミニ集会について
- Topics
- 長野県総合経済対策について
- 11月定例会について
- その他の活動について
- 次回定例会の日程(予定)
- あとがき

街頭県政報告

週に2回(伊北で1回、伊南で1回どこかで)、街頭県政報告を行っています(議会中や荒天などは中止)。多くの皆さんにご声援頂き感謝申し上げます!(気が付かないこともあります)が、お許しください! <(_ _)>



バイパス塩ノ井東交差点
(南箕輪) R7.12.23

広域農道文化館入口
(飯島) R8.01.07

最終原稿が1月12日なので、機を逸した内容もあるかもしれませんご容赦頂き、最新情報は県のホームページや清水まさやすのブログなどでご確認ください!



県ホームページ

清水ブログ

長野県総合経済対策

不透明な世界経済や物価高騰が続く中、県民生活と県内経済は大きな変革期を迎えています。このため、暮らしと産業を守り、未来に向けた成長投資等を通じて経済構造の転換を図るとともに、県民生活の安全・安心を確保するため、必要な対策を迅速に実行します。(「物価高騰・米国関税措置支援パッケージ」は、本対策に内包)

(3) 持続可能な経営基盤の構築

- 海外展開・生産拠点の多角化 県産品の輸出拡大を支援、新たな生産拠点整備への支援 等
- 農林水産業の構造改革 担い手の育成・確保、生産性・収益力の向上を目的とした基盤整備等 等
- エネルギーコスト削減 事業者のエネルギーコスト削減のための設備導入支援、交通GXの加速化、木質バイオマス利活用促進 等

事業者のエネルギーコスト削減を促進するため、高効率設備や再生可能エネルギー設備の更新・導入に要する経費の助成など

3 地域をゆたかにする消費行動の促進

- しあわせバイ信州 生産者と消費者双方が理解して進める県産米等の地産地消の推進、県産品や地域のお店を選ぶ意識の醸成 等
- 観光需要の創出と 体験型観光需要喚起による県内周遊の促進、観光地域づくり等への経済波及効果の拡大 支援、観光プロモーションの展開 等

体験プランの割引支援など

4 県民生活の安全・安心の確保

(1) 防災・減災、国土強靭化の総合的推進

- 地域防災力向上 避難所の生活環境向上、防災意識の啓発 等
- 国土強靭化の推進 各種インフラの防災・減災対策や基盤整備等を推進 等

トイレカード、ランドリーカードなどの整備補助など

(2) 暮らしの安全・安心の確保

- 医療・介護等提供 病院の役割分担と連携強化による医療提供体制の構築、介護・障害福祉分野のサービス継続を支援、社会福祉施設等の光熱費等負担軽減 等
- 地域公共交通の維持・利用転換 バス路線の維持確保に資するバス事業者への支援、地域鉄道事業者への設備整備支援、交通GXによる公共交通への利用転換 等
- ツキノワグマ対策 広域連携体制の構築、専門人材の育成、市町村のツキノワグマ出没防止対策の支援

人材不足などを踏まえ、市町村域を越えた広域的な捕獲体制モデルの構築など



県総合
経済対策

● 県議会11月定例会について

■ 11/27～12/12 定例会

[議案]

●一般会計補正予算案：

11/27 提出分 **64億9358.6万円**

12/12 提出分 **108億2045.1万円**

(本年度総額：1兆420億386.7万円)

●当別会計補正予算(2件)

●条例案(一部改正8件)

●事件案30件

→→それぞれ原案通り可決

補正予算の清水が注目する主な内容

表面の総合経済対策以外では、

・クマ広報プロジェクト事業「正しくおそれ、正しく備える」	3035.8万円
・木曽地域における出産環境整備事業(交通費等の支援拡充)	247.8万円
・介護施設等サービス継続支援事業	14億1729.3万円
・県立高校の特別教室、実習室、管理諸室へのエアコン設置	10億8128.9万円
・低所得のひとり親世帯へ児童一人当たり1万円支給	5171.3万円
・住民税非課税世帯のエアコン設置費を補助(上限73000円)	3億7620.7万円
・LPガス利用者に対し1契約当たり2,000円の料金支援	12億977.3万円
・県産加工用米等価格高騰対策事業	2億9052万円
・道路舗装の修繕、区画線や横断歩道の塗替え等	(債務負担行為19億5000万円)
・その他に、DC準備事業、150周年記念事業、カスハラ防止対策事業、など	



●一般質問(全体の29番目)※抜粋

1. 農業施策について

[質問要旨]

- ①米の安定生産・供給のためには米の消費の維持が必要では?
②新規就農支援策の年齢制限について

【回答】 ①市町村の判断だが、お米券は、米の買い控えの抑制・消費喚起には、一定の効果があると考える。県としては、県産米PR動画の発信や販促フェア、イベントなどを行い、県産米の消費拡大・安定生産につなげたい。
②新たに設置される新規就農チャレンジ事業は、市町村に認められれば65歳まで対象となる。既存の制度についても、年齢引き上げを要望している。

2. 宿泊税を活用した持続可能な観光施策について

[質問要旨]

- ①宿泊税の使途について、新規・拡充事業と既存事業とのすみ分けや活用の考え方について
②成果指標の設定について
③観光の高付加価値化のためのプロガイドの育成について

【回答】 ①登山道などの既存施設の整備であっても、自然公園の魅力を更に高めるため、面的に受入環境を整備する場合は、税の趣旨に沿う。
②宿泊税を活用して取り組む施策の効果を客観的かつ継続的に評価するため、中長期的な視点を持ちながら、短期的には毎年度の到達状況を把握できる成果指標を設定する。
③世界水準の山岳高原観光地を目指す県として、質の高いガイドの育成・確保は喫緊の課題。宿泊税の活用を視野に施策の検討を鋭意進める。



その他に、ゼロカーボンの自分ごと化とメリットの可視化について、デジタル化を大胆に進めるために立科町のように全戸ヘタブレットを配つたらどうか、といった質問・提案を行いました。一般質問の持ち時間は一人約8分ですが、今回は会派7名の中で3名が質問をせず、質問時間を譲って貰い、清水は15分の質問時間でした。会派に所属しているメリット、ということになります。

■ 委員会での質問など (県民文化健康福祉委員会所属)

委員長は司会進行に専念し、質問は極力しない、という慣例の下、自身の質問はなし。議論が活発になるように!と進めています!



● その他の活動について(抜粋)

● 11月9日

中川村商工祭を訪問。中学生もスタッフ。着ぐるみの動きが面白い。



● 11月12日、13日

会派有志で宮城視察。障がい者の地域移行と施設生活、多様な方が集う場などを視察

● 11月21日

越百のしづく発電所竣工式(飯島町)に来賓出席



● 11月21日

長野県農業経営者協会上伊那支部の皆さんと懇談。担い手、農地の維持、未来に向けて

● 11月22日

多文化共生Mirai会議(県主催in伊那)参加。一人ひとりに向き合うことで

● 11月24日

権兵衛トンネル開通20周年記念式典。開通後、木曽谷が隣と思えるようになりました

● 11月28日

会派による人権条例についての提言書を知事へ

● 11月30日

新しい介護予防「人生はミュージカル」に参加?素晴らしい取り組み!男性参加者も増えて欲しい!

● 12月14日

ミニ集会in南箕輪村

● 12月16日

会派で台湾の学生と懇談

● 12月17日

主要地方道飯島飯田線要望活動(県建設部長へ)

どうつなぐか、柔軟に検討して欲しい

● 12月19日

会派で次年度予算に対する知事要望

● 12月21日

ミニ集会in中川村。教育は移住のキラーコンテンツ!



● 12月22日

国道153号両小野バイパス要望活動(県建設部長へ)



生活道路、物流道路、幹線道路であり、高速の代替路線であり、文化財もある

● 12月23日

県私学振興大会(飯田)へ。

特色ある学び、公立校も頑張らねば!

● 1月7日

宮田村賀詞交歓会・駒ヶ根JC 賀詞交歓会

● 1月9日

新春名刺交換会

(上伊那広域連合)

● 1月11日

宮田村消防団出初式

…他にも多くの方にお会いし、たくさんの会へ出席させて頂きました。感謝!



● 次回定例会の日程(予定)

● 2月13日: 本会議・開会

● 2月19、20日: 代表質問

● 2月24～3月2日: 一般質問

● 3月4～10日: 委員会(総務企画警察委員会は11日も)

● 3月12、13、16日: 本会議・役員の選任・閉会

※土日祝日除く、議事の進行により最終日は繰上げの可能性あり

[お知らせ] 活動報告は新聞折り込みを基本に配布していますが、ご住所など頂いている方には、年に一度、2月か3月にまとめて郵送しています。もし、ご希望の方がいらっしゃいましたら下記枠外事務所までご連絡をお願いします。

あとがき…穏やかな年明けでしたが、昼間は暖かく朝晩は冷え込む日が多く、寒暖差を感じています。皆様におかれましては、くれぐれもご自愛ください!